

第13回

- 講演者：高安 亮紀 氏 (筑波大学)
 - 題目：発展作用素に基づく非線形熱方程式に対する解の精度保証付き数値計算法
 - 日時：平成28年10月27日（木）16:30 – 17:30

精度保証付き数値計算とは「数値計算に生じるすべての誤差を考慮し、数学的に正しい結果を数値計算によって導く計算法」である。数値計算で得られた近似解をもとに、その近傍において真の解が局所一意存在するための数値計算で計算可能な条件を導き、条件の成立を検証する。本講演では非線形熱方程式の初期値境界値問題を考え、発展作用素を利用する精度保証付き数値計算理論について紹介したい。



.lg-outer.lg-pull-caption-up.lg-thumb-open .lg-sub-html {bottom:80px;}

5 images

[<6>]

From:

<https://wiki.ma.noda.tus.ac.jp/rs/> - (旧)理工学部 数学科

Permanent link:

<https://wiki.ma.noda.tus.ac.jp/rs/seminar/2016/013>

Last update: **2017/11/16 18:16**

